

領域	専門分野Ⅱ	授業科目	母性看護学Ⅱ	単位(授業時間/時間数)	1(28/30)
開講年次	2年次	開講時期	通年	授業回数	14回
担当講師名	非常勤講師		講師所属		
特記事項	—			—	

授業のねらい

産褥期の身体的変化や新しい家族を迎えることで生じる心理的变化、社会的役割の変化、健康問題について学び、母性看護の対象がセルフケア能力を高められる看護について考えさせたい。また新生児の生理やヘルスアセスメントを理解し、新生児期における看護について学ばせたい。

授業目標

1. 産褥期における生理的变化および健康問題と看護が理解できる。
2. 新生児期における生理的变化と看護が理解できる。

授業概要

1. 産褥期における看護
 - 1) 産褥経過
 - 2) 褥婦のアセスメント
 - 3) 褥婦と家族の看護
 - 4) 施設退院後の看護
 - 5) 産褥期の健康問題と看護
 - (1) 子宮復古不全
 - (2) 産褥熱
 - (3) 乳腺炎
 - (4) 産後精神障害
 - (5) 排尿障害・尿路感染
 - (6) 帝王切開術後
2. 新生児期における看護
 - 1) 新生児の生理
 - 2) 新生児のアセスメント
 - 3) 新生児の看護

<演習>

新生児のバイタルサイン測定 新生児計測 沐浴 黄疸測定 育児技術 授乳方法 哺乳

授業の進め方

講義、グループワーク、演習

教科書

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学〔2〕母性看護学各論(医学書院)

参考図書

看護実践のための根拠がわかる 母性看護技術(メヂカルフレンド社)

評価方法

終講時 客観式テスト(100点)

試験時間は時間数に含む。